

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<https://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、別掲の項目につきまして本年4月より検査内容を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

変更内容

- 別掲の一覧表をご参照下さい。
(検査中止項目を含む)

変更期日

- 平成31年4月1日(月)受付日分より



検査内容変更項目一覧

| コード | 検査項目名 | 変更箇所 | 新 | 旧 | 備考 |
|-------|---------------------------|--------|---|---|---|
| 00032 | クレアチニン (CRE) | 検査方法 | 酵素法 [富士フィルム和光純薬] | 酵素法 [LSIメディエンス] | |
| 00093 | クレアチニン<尿> | 検査方法 | 酵素法 [富士フィルム和光純薬] | 酵素法 [LSIメディエンス] | |
| 00036 | 尿酸 (UA) | 検査方法 | 酵素法 [富士フィルム和光純薬] | 酵素法 [LSIメディエンス] | |
| 03492 | 尿酸<尿> | 検査方法 | 酵素法 [富士フィルム和光純薬] | 酵素法 [LSIメディエンス] | |
| 00035 | 尿素窒素 (UN) | 検査方法 | 酵素法 [富士フィルム和光純薬] | 酵素法 [LSIメディエンス] | (3頁参照) |
| 03491 | 尿素窒素<尿> | 検査方法 | 酵素法 [富士フィルム和光純薬] | 酵素法 [LSIメディエンス] | |
| - | 乱用薬物検査 | カットオフ値 | アンフェタミン: 250 ng/mL メタンフェタミン: 250 ng/mL | アンフェタミン: 300 ng/mL メタンフェタミン: 300 ng/mL | |
| 25752 | 乱用薬物スクリーニング | | | | |
| 05794 | 覚せい剤検査<尿> | | | | |
| 00922 | 総サイロキシン(T ₄) | 検査方法 | CLIA [アボットジャパン] | CLIA [アボットジャパン] | 測定試薬の販売中止 (4頁参照) |
| | | 報告下限 | 3.00 μg/dL 未満 | 1.00 μg/dL 未満 | |
| 25840 | HPV簡易ジェノタイプ判定《TaqManPCR法》 | 検査方法 | ロシュ/リアルタイムPCR法 [ロシュ・ダイアグノスティックス] | ロシュ/リアルタイムPCR法 [ロシュ・ダイアグノスティックス] | 自動測定装置変更に伴う改良試薬の採用 (5頁参照) |
| 00152 | CRP定性 | 検査方法 | ラテックス凝集比濁法 [ニトローポーメディカル] | ラテックス凝集比濁法 [LSIメディエンス] | (6頁参照) |
| 00201 | CRP定量 | 検査方法 | ラテックス凝集比濁法 [ニトローポーメディカル] | ラテックス凝集比濁法 [LSIメディエンス] | |
| 26315 | IgGサブクラスIgG2 | 項目コード | 20121 | 26315 | ※INF:19-04でご案内済み 検査法変更に伴い実施料が変更 (赤字で追記) |
| | | 検査方法 | 免疫比濁法 [医学生物学研究所] | ネフェロメトリー法 [医学生物学研究所] | |
| | | 基準値 | 239~838 mg/dL | 208~754 mg/dL | |
| | | 報告下限 | 20.0 mg/dL 未満 | 8.0 mg/dL 未満 | |
| | | 所要日数 | 2~5日 | 3~5日 | |
| | | 実施料 | 239点 ([D014] 自己抗体検査「28」) | 388点 ([D014] 自己抗体検査「39」) | |

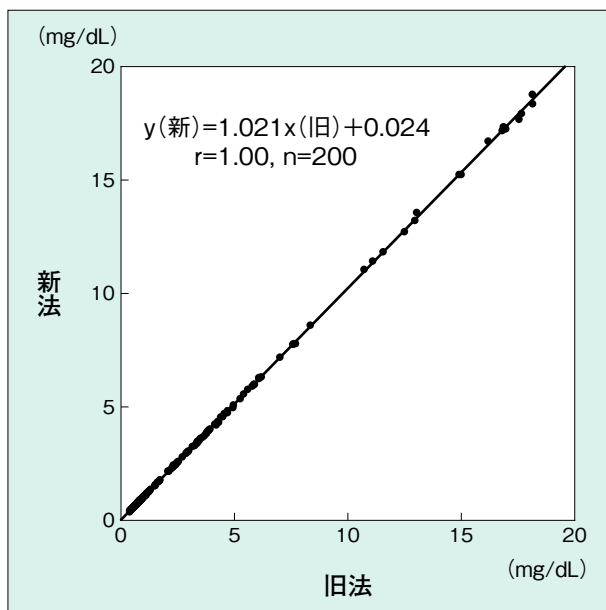
※ [01660] リパーゼ・尿は、検査委託先エスアールエル社での検査中止 (試薬販売中止) により、3月28日 (木) をもって検査を中止致します。

CRE、UA、UN

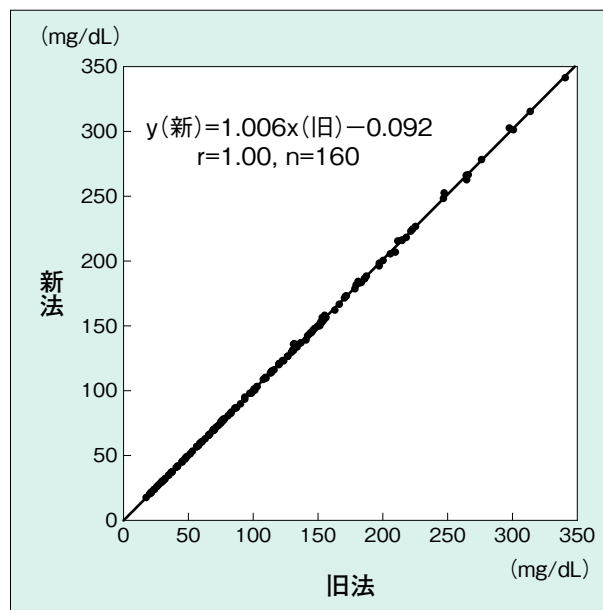
クレアチニン、尿酸、尿素窒素の測定試薬を同じ酵素法を用いる別メーカーの試薬に変更致します。
新旧二法の相関は良好で、基準値の変更はございません。

新旧二法の相関

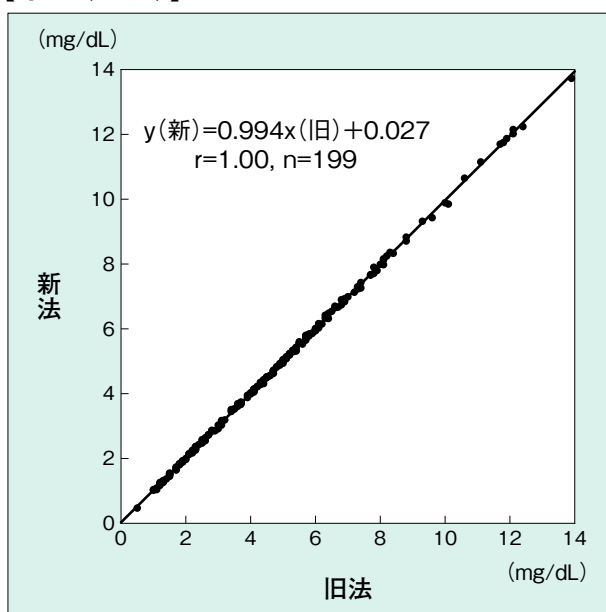
【クレアチニン（血清）】



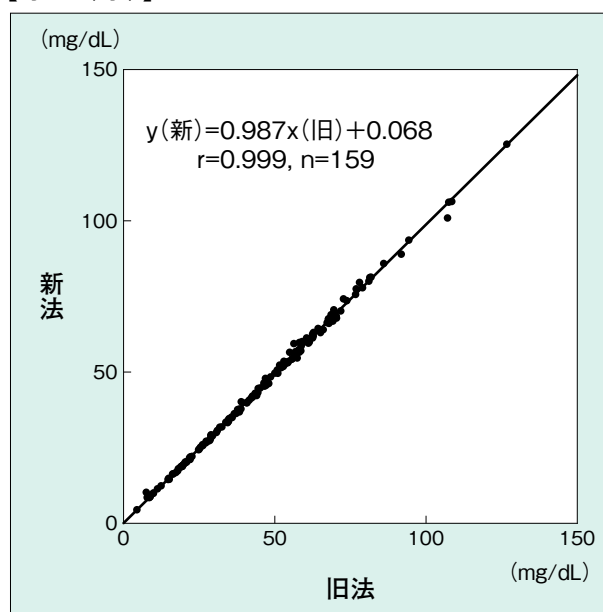
【クレアチニン（尿）】



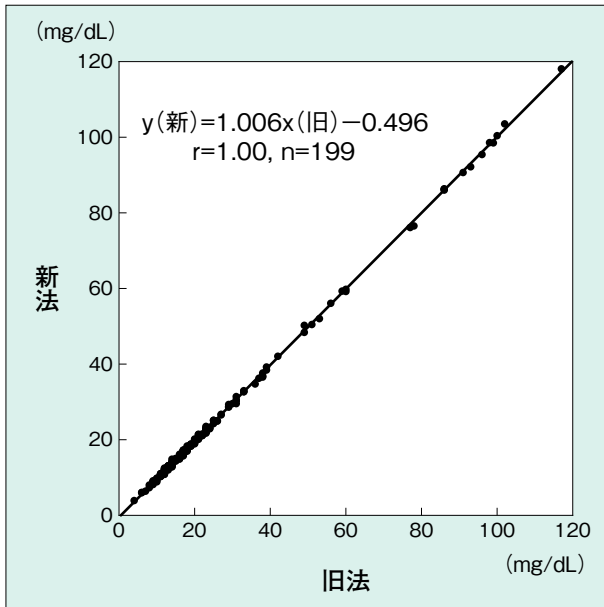
【尿酸（血清）】



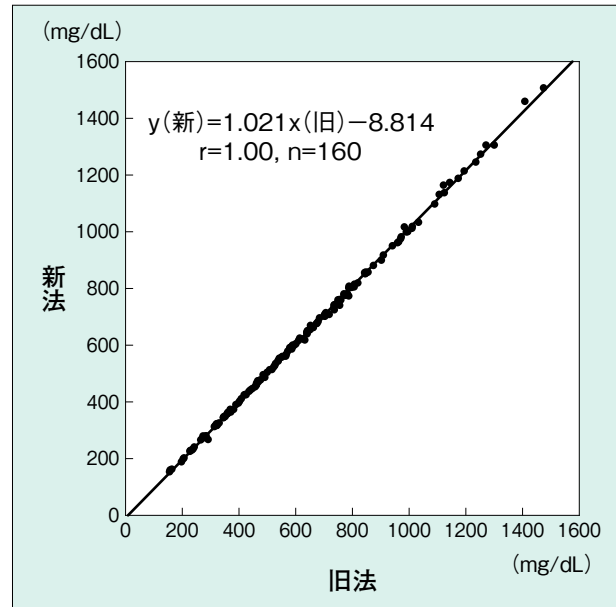
【尿酸（尿）】



【尿素窒素（血清）】



【尿素窒素（尿）】



(社内検討データ)

■ 参考文献

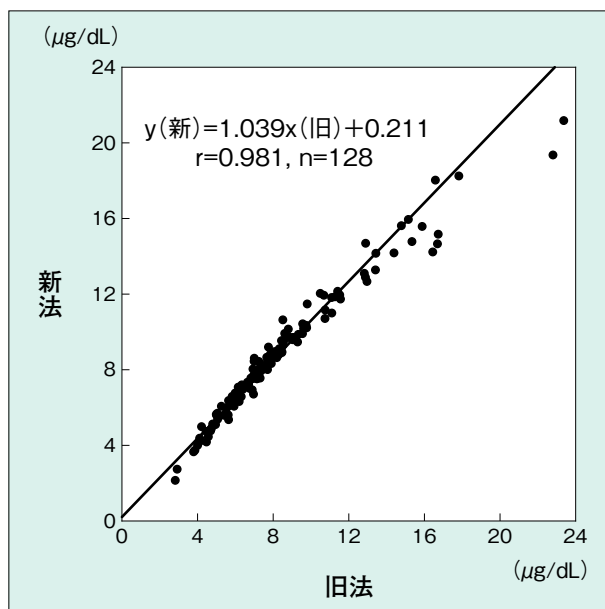
UA
高尿酸血症・痛風の治療ガイドライン 第2版, 2010.

BUN
植田康樹, 他: 検査と技術 19 (12), 1019-1022, 1991.

総サイロキシン (T₄)

現行試薬の販売中止に伴い、T₄の測定試薬を同一メーカーが販売する後継試薬に変更致します。
新旧二法の相関は良好で、基準値の変更はございません。

新旧二法の相関



(社内検討データ)

HPV簡易ジェノタイプ判定《TaqManPCR法》

自動測定装置の変更に伴い、HPV簡易ジェノタイプの測定試薬を同一メーカーが販売する改良試薬に変更致します。

新旧二法の相関

| HPV16型 | | 旧法 | | |
|--------|----|-----|-------|-------|
| | | 陽性 | 陰性 | 合計 |
| 新法 | 陽性 | 142 | 73 | 215 |
| | 陰性 | 1 | 6,745 | 6,746 |
| | 合計 | 143 | 6,818 | 6,961 |

一致率：98.9%

| HPV18型 | | 旧法 | | |
|--------|----|----|-------|-------|
| | | 陽性 | 陰性 | 合計 |
| 新法 | 陽性 | 63 | 28 | 91 |
| | 陰性 | 1 | 6,869 | 6,870 |
| | 合計 | 64 | 6,897 | 6,961 |

一致率：99.6%

| その他12種類の 高リスクHPV | | 旧法 | | |
|---------------------|----|-----|-------|-------|
| | | 陽性 | 陰性 | 合計 |
| 新法 | 陽性 | 708 | 72 | 780 |
| | 陰性 | 62 | 6,119 | 6,181 |
| | 合計 | 770 | 6,191 | 6,961 |

一致率：98.1%

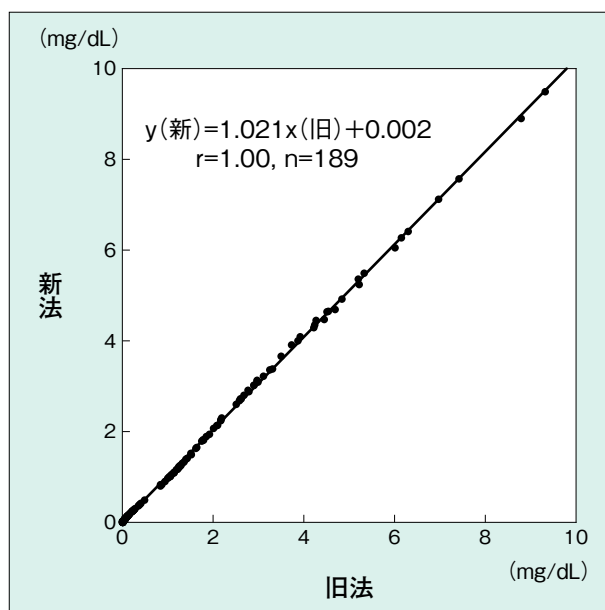
(メーカー検討データ)
※ThinPrep検体での相関

CRP

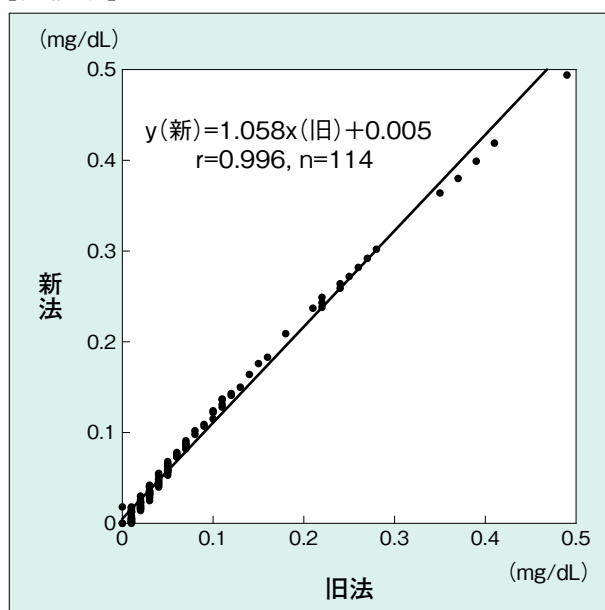
CRPの測定試薬を同じラテックス凝集比濁法を用いる別メーカーの試薬に変更致します。新旧二法の相関は良好で、基準値の変更はございません。

新旧二法の相関

[全体]



[低値域]



(社内検討データ)

参考文献

大谷英樹：日本臨牀 53(増刊号1), 233-236, 1995.

検査中止項目

リパーゼ・尿の検査委託先(エスアールエル社)より、測定試薬の販売中止により検査を中止する旨の連絡を受けましたので、平成31年3月28日(木)をもって検査受託を中止致します。

| コード | 検査項目 | 中止理由 | 代替項目 |
|-------|---------|-----------|-----------------|
| 01660 | リパーゼ〈尿〉 | 測定試薬の販売中止 | [01548]リパーゼ〈血清〉 |